

## ICT活用による業務の効率化

中核校 北広島市立東部中学校 指定校 北広島立東部小学校、北広島市立北の台小学校

### 実践前の状況

- ・小中一貫教育に関わり、指定校と電話等で頻繁に連絡を取り合ったり、日程調整したりする必要があった。
- ・欠席連絡の対応により、生徒の登校時刻の時間帯における業務が煩雑だった。
- ・日報ファイルの入力に関わる不具合や、印刷に関わる事務的な負担があった。

### 実践の概要

小中一貫教育に係る共有ドライブ・ポータルサイトの整備

- ・中核校及び指定校において、重複していた実施計画や学習指導案、動画データなどを共有ドライブに整理して情報の一元化を図った。

- ・共有ドライブのデータに容易にアクセスするためのポータルサイトを新設することにより、中核校及び指定校の教職員が必要な情報をいつでも閲覧・編集できる仕組みづくりを行った。

各学校の教職員用ポータルサイトの整備・充実

- ・中核校及び指定校において、教職員用ポータルサイトを整備し、日報や欠席児童・生徒情報、職員会議資料、行事予定、年間指導計画など業務に必要とされるデータへのアクセスの一元化を図った。

- ・昨年度まで、毎朝印刷・配付していた日報のファイルをGoogleスプレッドシートに変更することにより、ペーパーレス化を図るとともに、共同編集を可能とする環境を整備した。

- ・電話とGoogle formsの活用により、欠席連絡をオンラインで対応できるよう、連絡体制を整備した。

### 実践の充実に向けた取組の工夫

〔主幹教諭及び事務職員の取組〕

- ・ポータルサイトや共有ドライブの整備等に向けて、中核校及び指定校の主幹教諭を中心に自校の取組を紹介し合うことで、各学校における効果的な業務改善につなげた。
- ・日報ファイルの共同編集機能を利用し、複数名で同時に編集したり、年間行事予定からその日の予定を自動で反映できるようにしたりするなど、ICT活用による業務の効率化を図った。

### 成果（ ）と今後の課題（ ）

小中一貫教育に係る中核校及び指定校の主幹教諭の連絡及び調整に関わる業務の負担軽減が実現するとともに、情報を一元化したことにより、業務の効率化を推進することができた。

日報や職員会議資料のペーパーレス化により、必要な情報へのアクセスが容易になった。

資料などの作成をGoogleアプリに変更したことにより、操作方法の習得及び従来作成した資料を変換したことによる書式の変更などへの対応が必要である。



【小中一貫ポータルサイト】



【各学校の教職員用ポータルサイトの整備】



【共同編集可能な日報ファイル】